

News Letter

2008年8月6日

国際公共経済学会
事務局発行

国際公共経済学会 News Letter No. 57

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20

東洋大学経済学部 松原聡研究室内

Tel & Fax 03-3945-7415

E-mail: japan@ciriec.com

http://ciriec.com/

1. 第23回研究大会のお知らせ

国際公共経済学会第23回大会は、12月6日(土)、7日(日)、兵庫県立大学・神戸学園都市キャンパス(旧神戸商科大学:神戸市西区)において開催されることとなりました。

本大会では、「社会的サービスと市民参加—地域の視点から」としてプログラムを構成しますので、ごぞってご参加くださいますようお願い申し上げます。

大会プログラムとして、下記のように共通論題などを設けますので、報告をご希望の方は積極的にご応募ください。(下記2. 報告募集を参照。)

第23回研究大会実行委員長 加藤恵正

1. 大会趣旨

人口減少時代の幕開けとともに、年金・医療・介護など社会保障分野へのさまざまな影響がこれらを支えてきた制度はもとより、地域における社会的サービスとコミュニティの生活の質に大きな課題を投げかけています。1995年の阪神大震災以後新たに生まれたNPO、コミュニティ・ビジネスその他の社会的企業は、従来の協同組合や新しい形の協同セクターとともに、地域の復興に重要な役割を果たしてきました。地域経済の長期にわたる低迷と自治体の財政難の中で、地域活性化と地域の社会的サービス供給の双方において、これら社会経済セクターの役割がこれまで以上に期待されています。他方で、行政を代替しあるいはそのパートナーとして公共あるいは社会的サービス供給の担い手となるべきこのセクターの主体形成はまだ充分とはいえません。指定管理者制度などを通じた行政とNPOとの「協働」にも、単なる請負契約関係を越えた真のパートナーシップと市民参加が求められています。

本大会はこのような観点から「社会的サービスと市民参加—地域の視点から」をテーマとして開催します。また本大会は学会初の国際的な研究大会として、ストックホルム大学のビクター・ベストフ教授を基調講演に招聘することになりました。昨年10月に開催された第1回CIRIEC社会経済研究大会への多数の学会員の参加を契機に、国際公共経済学会がCIRIEC JapanとしてCIRIEC Internationalとの連携をより強める重要な機会でもあります。皆様の多数のご参加を心よりお待ちしております。

大会実行委員長 加藤恵正(兵庫県立大学)
牧野松代(兵庫県立大学経済経営研究所長)

2. 報告募集

(1) 共通論題「社会的サービスと市民参加—地域の視点から」

12月6日 10:00~12:30

(2) 自由論題

12月7日 10:00~12:30

(3) 院生セッション

12月7日 10:00~12:30

*報告申込者の数や内容によっては12月6日に午前にも院生セッションを設ける可能性があります。

報告を希望される方は、**9月25日(木)まで**に、「23回大会報告希望」と明記し、①共通論題報告、自由論題報告、大学院生報告の別、②報告テーマ、③報告要旨(1000字程度)、④氏名・所属・連絡先(住所、電話、FAX番号、メールアドレス)を電子メールかFAXでお送りください(書式自由)。

E-mail: kusanagi@econ.u-hyogo.ac.jp (同時にccにて事務局japan@ciriec.comにもお送りください。)

FAX: 078-794-6166 (兵庫県立大学学園都市キャンパス総務課)(FAXも学会事務局03-3945-7415にもお送りください)

なお報告の可否について、10月6日までに決定してご返事します。報告が認められた方は、10月31日までに報告概要(4000字程度)の提出をお願いいたします。

兵庫県立大学・草薙真一宛にご連絡ください。

3. 大会プログラム(案)

【12月6日(土)】

午前の部

◇受付9:30~

◇第1セッション<共通論題報告> (10:00~12:30)

◇第2セッション<院生セッション(予備)>

◇昼食(12:30~13:30)

午後の部

◇第3セッション<全体会議I>(共催:兵庫県立大学経済経営研究所)

◆開催校挨拶(兵庫県立大学副学長・大会実行委員長) (13:00~13:10)

◆会長挨拶 (13:10~13:20)

◆記念講演 (13:20~14:10)

Victor Pestoff, Guest Professor, Institute for Civil Society Studies Ersta Sköndal University College Stockholm, Sweden

"Democratic Governance: Citizen Participation and Co-Production in the Provision of Personal Social Services in Sweden"

◆解題・討論 今村 肇(東洋大学) (14:10~14:30)

◆パネル・ディスカッション (14:40~17:00)

テーマ「社会的サービスと市民参加—地域の視点から」

問題提起 加藤恵正(兵庫県立大学経済学部)

コーディネーター: 牧野松代(兵庫県立大学経済経営研究所長)

パネリスト: 今田 忠(市民社会研究所長・NPO学会顧問)

市民参加に積極的な県下自治体の首長あるいは関係者

社会的サービスに従事する地域のNPO/社会経済セクターの代表

*ベストフ・今村教授も討論に参加

◇懇親会 会費5000円 フードバー (17:30~19:00)

【12月7日(日)】

午前の部

◇第4セッション<自由論題報告> (10:00~12:30)

◇第5セッション<院生セッション>

◇第6セッション<CIRIEC INTERNATIONAL>

セヴィリア国際大会報告

テーマ: Innovation and management in public enterprises and public service enterprises

コーディネーター: 今村 肇(東洋大学)

報告者 1. New modes of governance 水谷文俊(神戸大学経営学研究所)

2. New products and new services to answer the needs of societies

野村宗訓 (関西学院大学)

3.New partnerships in the provision of local services : Networks and infrastructures

今村 肇 (東洋大学)

◇昼食・理事会 (12:30~13:30)

午後の部

◇第7 セッション<全体会議Ⅱ> (13:30~16:00)

(東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻・NPO法人マニフェスト評価機構共催)

テーマ 「社会的サービスと地域活性化」(仮)

コーディネーター: 松原 聡 (東洋大学)

パネリスト: 根本祐二 (東洋大学大学院公民連携コース主任)

松本浩之 (みなと観光社長)

野口 洋 (アマタ株式会社)

加西市 (交渉中)

◇総会 (16:30~17:00)

4. 日程・会場

2008年12月6日(土)、7日(日)

兵庫県立大学・神戸学園都市キャンパス (神戸市西区)

(新幹線新神戸駅から神戸市営地下鉄を利用して約25分(学園都市下車)。あるいは神戸空港からポートライナーで三宮まで約20分、JR・阪急・阪神三宮(三ノ宮)駅から神戸市営地下鉄を利用して約22分(学園都市下車)。市営地下鉄学園都市から徒歩8分)

〒651-2197 神戸市西区学園西町8-2-1

TEL. 078-794-5302 (経済経営研究所)

E-Mail : kusanagi@econ.u-hyogo.ac.jp

5. 実行委員会

実行委員長 加藤恵正 (兵庫県立大学/学会理事)

実行委員 牧野松代 (兵庫県立大学/学会理事)

実行委員 草薙真一 (兵庫県立大学)

実行委員 塩見英治 (中央大学/学会会長)

実行委員 松原 聡 (東洋大学/学会事務局長)

実行委員 仲上健一 (立命館大学/学会副会長)

実行委員 野村宗訓 (関西学院大学/学会副会長)

実行委員 今村 肇 (東洋大学/学会副会長)

実行委員 田端和彦 (兵庫大学/学会理事)

実行委員 衣笠達夫 (追手門学院大学/学会理事)

実行委員 穴山梯三 (東京電力/学会理事)

実行委員 松永佳甫 (大阪商業大学/学会理事)

2. 第27回CIRIEC国際大会について

日時: 2008年9月22日~24日

場所: セヴィリア (スペイン)

テーマ: Innovation and management answers to the great challenges of public, social and cooperative enterprises

日本からは、水谷文俊先生(神戸大学)、野村宗訓先生(関西学院大学)、今村肇先生(東洋大学)が報告いたします。詳しいことは、学会のホームページをご覧ください。多数の会員の皆様の参加をお待ちしております。お申し込み等、わからないことがありましたら事務局までご連絡ください。

3. 第17回学会賞・第9回尾上賞の公募について

第17回を迎えた学会賞、第8回の尾上賞の公募を下記の規定に基づいて行います。自薦、他薦を問いませんのでふるってご推薦下さい。

対象 学会賞: 若手の研究者の学術書・研究書(一般書、新書の類は対象外)。

特に年齢制限は設けていませんが、著書等の刊行歴があまりない方を主として対象とします。

尾上賞: 既の実績を有する研究者の学術的研究等(学術書、研究書、一般書などの著書、および顕著な学会活動など)。

対象期間 2006年7月1日~2008年6月30日までに公刊された会員による著書等

締め切り 2008年9月30日

宛先 学会事務局まで紙面にてお願いします。また、著書等を1部お送り下さい。

4. 第2回CIRIEC社会的経済コンファレンスについて

第2回のCIRIEC社会的経済コンファレンスは下記の通り日程と場所が決まりました。

The next international CIRIEC Research Conference on Social Economy is scheduled in Sweden (Östersund) in October 1-2, 2009 (Save the date, more info in September)

☆学会情報は、最新のものをホームページ

<http://ciriec.com/> に掲載してありますので、適宜ご参照ください。